

HAKUI CITY

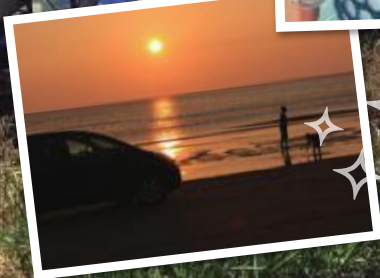
羽咋市 移住定住 ガイドブック 2026



石川県 はくいし 羽咋市



あなたの夢をかなえる暮らし
羽咋市で始めてみませんか？



世界農業遺産「能登の里山里海」に 囲まれた石川県羽咋市であなたらしい 暮らしを探してみませんか？

豊かな田園風景、風情漂う神社仏閣、心がいやされ、車で爽快に走ることができる砂浜など羽咋市は魅力あふれる田舎です。また、石川県の中心都市金沢市へも近く、ほどよい田舎を実感できます。



人口と世帯数

(令和8年4月1日現在)

■人 口 19,238人

■世帯数 8,535世帯



羽咋で生活・暮らすための 三か条

羽咋市への移住・定住を決めるに際してかなえたい夢や希望が数多くあると思います。

しかしながら、初めからそのすべてを実現できる方は、ほとんどいません。羽咋市での暮らしを楽しみながら、あなたが思い描く夢の暮らしを実現するために、次の3つを心がけましょう。

1. 自然を楽しみ、自然と共生する

豊かな自然に囲まれた羽咋市での暮らしでは、色鮮やかな四季を感じることができます。自然の厳しさとも向き合いながら、四季の移ろいを楽しみ、自然と共に暮らしましょう。

2. 不便さも楽しむ

都会は、物が豊富で便利なところです。

しかし、田舎の暮らしはそうはいきません。専門店も少なく、草木が伸びれば自分で刈り、木の葉が落ちれば自分で片付けなければなりません。

不便さを楽しみながら、お金をかけず自分の力で工夫する田舎生活を楽しみましょう。

3. 風習を尊重し、絆を大切にする

皆さんが憧れる田舎の風景や地域の温かい絆は、長い伝統と風習の中で、先人たちが大切を守り育ててきたものです。長く住む人々は、羽咋で暮らしていくための知恵や知識をたくさん持っています。

先人から知識を教わり、理解し、実践していくことが田舎暮らしを成功させるために有効です。

個人の時間も大切ですが、積極的に地域活動に参加し、地域の人々とのふれあいや交流を大切にしましょう。

交流を通じて知り合った方々は、あなたが困ったときには、手を差し伸べてくれることでしょう。

春



夏



秋



冬



祭



The first step towards living

「羽咋ぐらし」のまずは第1歩!

羽咋市への移住を定住につなげるには、なにごとにも準備が大切です。
時には勢いも必要ですが、これからのあなたの暮らしを決める大切なことです。
しっかり考え、自分なりのライフスタイルを築いていきましょう。

STEP 1

まずは「情報収集」

田舎暮らしを実践するまでには、まず情報収集が大切です。羽咋(はくい)市ってどこにあるの?どんなところなの?と知ることで自分のライフスタイル構築の参考にしましょう。まずはお気軽にご相談を。

STEP 2

ちょっと「お試し移住」

いきなり「移住」できる人は、なかなかいません。羽咋市では短期滞在できる「移住体験住宅」をご用意してありますので、まずは「お試し移住」で、羽咋市についてより深く知ってみましょう。

STEP 3

本気で「移住」を考えよう

移住をするうえで大切なことは人によって異なりますが、「住まい」や「仕事」、「子育て」「教育」「医療・介護」等の移住に関する行政のサポートについてチェックしましょう。

STEP 4

いざ!「羽咋ぐらし」へ!

移住が決まって、そこで終わりではありません。これから、「あなたらしい暮らし」が始まります。時には、困難な場面に遭遇するときもあるかもしれません。そんなあなたを羽咋市は真剣にそして全力でバックアップします。

あなたのライフステージである移住のご相談に寄り添います。

羽咋市移住総合相談窓口

- ・さまざまな移住ニーズ（就農、就労、起業、セカンドライフ等）にお応えします。
- ・住居の受け皿となる空き家情報バンクの登録物件のご紹介等をいたします。
- ・羽咋市への移住者向け各種補助制度等のご案内をいたします。

TEL：0767-22-7192 受付（平日 8：30～17：00）

E-Mail：iju@city.hakui.lg.jp

※電話のほか、メールでの相談も受け付けています。



ふるさと回帰支援センター

日本最大の移住相談センター。各地域の相談員が移住を希望する方により具体的な地方ぐらしの情報を提供するとともに、各種ご相談に応じています。

TEL：03-6273-4401

住 所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10 東京交通会館 8F

H P：https://www.furusatokaiki.net

営業時間：10時～18時 定休日：月・祝日



いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）

TEL：076-235-4540（UIターンサポート石川）

住 所：〒920-0935 石川県金沢市石引4-17-1（石川県本多の森庁舎1階）

H P：https://ishikawa-note.jp/

営業時間：9時～18時 定休日：日・祝日・年末年始



いしかわ移住UIターン相談東京センター（ILAC東京）

TEL：03-6734-1497

住 所：東京都千代田区大手町2-7-1 TOKIWAブリッジ 4 階

営業時間：10時～19時 定休日：日・月・祝日・年末年始



いしかわ移住UIターン相談大阪センター（ILAC大阪）

TEL：06-6809-7603

住 所：【月～金曜日】大阪府大阪市北区西天満4-14-3

リゾートトラスト御堂筋ビル 2階 石川県大阪事務所内

営業時間：9時～18時 定休日：土・日・祝日・年末年始



移住者の声

む とう いち じゅ
武藤 一樹 さん

(1976年生まれ、岐阜県出身)

自家焙煎珈琲店 ^{かのん すがいけ} 神音(菅池町)経営
(ランチはお休みをする場合がございますので、お問い合わせください)



み こ み こ はら
神子の里(株)(神子原町)代表



ライフスタイルをつくる

岐阜県岐阜市出身の武藤さんは、金沢美術工芸大学への進学を機に石川県に來られました。在学時よりの夢であった自家焙煎珈琲店の開店の場所として、平成19年に神子原地区に自身のカフェ【神音】を開業されました。築80年以上の古民家をリノベーションし、焙煎所として飲食店や旅館、道の駅や他のカフェで使われるコーヒーのOEM事業を軸に経営、同じく平成19年に同神子原地区に地元住民と一緒に農産物の直売所【神子の里】もオープン。平成30年からは代表取締役社長に就任しておられます。いわゆる「まちづくり」に関心があったわけではなく、当時4歳、1歳、新生児の3人のお子さんと奥様、5人家族で自給自足と“手に職(コーヒー)”で生きていくという、非常に力強くもシンプルな夢を実現したかった為であり、店名の【神音】も幼少期に過ごした岐阜県の山間地の溪流での「自然と神々の音に包まれた経験」を、この神々しい場所で具現化し、商業的に自立したいと、10年近く練り温めた計画を実行したものでした。

過疎高齢化の著しい、しかも商業の不利立地

とされていた神子原地区への移住の決め手になったのは、ご自身のライフワーク『ローカルコミュニティが自然と闘いつつも共存してきた長い年月、積み重ねて構築してきた「ほんとうの豊かさ」の神髄に迫りたい、そのための経済的自立、地域のリブランディング』を追求する為でもあり、実際、その立地は決して不利ではなく、石川県と富山県の境に位置し、金沢市、七尾市、氷見市、高岡市、富山市、あるいは能登地方へと、どちらの方向へも1〜2時間以内でアクセスできる“地の利”を見抜いての事でした。そして何よりもこの土地の海から山への美しい繋がり、水田農業と山々が人々の暮らしを軸に調和した絶妙なバランスと、底知れないやさしさ、したたかさに感動したそうです。まさに『自分の夢を実現する場所はここだ!』という直感、奥様のご実家のある輪島市で深く感銘を受けた“能登でなくてはならない”



武藤さんが経営する自家焙煎珈琲店「神音」

という直感がぴったりはまったのが神子原だったそうです。

羽咋の魅力は自然と 人の営みの経済的調和

羽咋に移住して20年が経過した武藤さん。カフェと焙煎所、産直神子の里の開業と同時に生まれた新しい夢が『滞在してもらってこそ、この神の音を全身で感じて味わっていただける! そのためには宿を開業したい!』というものでした。令和5年にはカフェの中心にある薪ストーブと同じく、地元の間伐材で熱をつくる本格フィンランド式サウナ【神のととのえサウナ】と、1日2組限定のプライベート離れ宿【神音Stay】を、17年の歳月を費やして、子供たちの就職や成人、大学進学を機にオープン。武藤さん一家の移住を皮切りに、神子原地区には現在7件の県外からの移住者が移り住み、令和8年には宿泊施設も4件まで増えました。明るいニュースばかりと言えばそう感じられるかもしれませんが、この20年、家族以上に手を差し伸べ合い、お米作りや産直での協業してきた“同志”ともいえるおとうさんおかあさんたちがひとり、ひとりと体を壊されたり、施設に入られて土地を離れられたり、他界されたり、と、地区の高齢化は止まることなく、空き家や耕作困難地の増加など、深刻な状況は深まるばかりです。土地の宝であり、その豊かさを体現して来られた先輩方が次々とおられなくなる状況が本当に切なく、失われるものの大きさ、戻ることのない無形の財産の消失に、無力感を禁じ得ないと悲しそうに話されます。

一方で、産直神子の里では、羽咋市との協定

を結び【神子デリ】という見守り配達・配達サービスにも取り組み始めています。地域内の野菜や山菜はもちろん、その素材を活かした惣菜やお菓子、ソフトクリームを求めて県内外から年間6万人を超えるお客様が地域を訪ねられ、更には神子の里では若く活力あふれるスタッフも増加、神子原に移住したメンバーだけでなく、ももとの住人も運命共同体として手を取り合います。



フィンランド式サウナ【神のととのえサウナ】

羽咋を元気に

「移住はライフデザインを自分の力で行之、豊かさを求めるポジティブな行動。他責の正反对で、他を利しあう幸せの追求」「家族が今こうして健康に豊かに穏やかに生きて、様々な困難を乗り越えて行けるのはこの土地のおかげ。神子の里の経営はそんな地域の皆さんへの小さな恩返しと考えております」と話して下さいました。



世界農業遺産「神子原の棚田風景」

移住を考えている方へのメッセージ

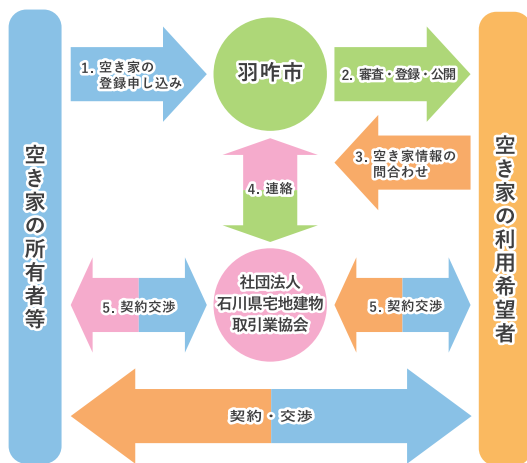
移住を考えている皆さんへお伝えしたいのは、移住は誰かがお膳立てしてくれたり、政治的な補助や助成が魅力的なものなどでは決してなく、自らの為に、自らが動いて、地域に認められ、経済的に自立していくチャレンジです。その過程で長い年月をその土地と重ねてきた住民の皆さんと一緒に汗をかき、一緒に未来をじっくり、何十年も目指し続けられるか?がキーワードだと思います。地域づくりという言葉にはなぜか拒否反応のある私ですが、自分が地域と一体になってゆくこと、地域にとってかけがえのない存在、欠かせない存在になる事を目指し、その事へ向かう中で頂いた豊かさを次に送ってゆく「幸せの連鎖」なのだと私は思います。

住まい

はくいで暮らそう

あなたのスタイルにあった空き家等をご紹介します！

羽咋市では賃貸や売買の空き家情報を集め、新生活の拠点としての情報を発信する空き家情報バンク制度を実施しています。情報はHP上で公開していますので、まずはお気軽にご相談ください。



空家リフォーム再生事業

空家物件を、居住用または事業用として取得・リフォームする場合、最大160万円を市が助成します。

また、家財道具の処分に要した費用については最大10万円を助成します。
(*費用の1/3)

住まいづくり奨励金交付事業

羽咋市での新築住宅取得を支援します。転入者、子育て世帯、新婚世帯等が対象となります。

補助額： 転入者 最大270万円
市内在住者 最大220万円

子育て・新婚・空き家入居世帯家賃補助事業

市外からの転入者で、羽咋市の民間賃貸住宅に入居される「新婚・子育て・働く女性世帯」及び「空き家情報バンク入居世帯」に家賃の一部を2年間補助します。(通勤加算あり)

補助額： 新婚・子育て・働く女性世帯 月1万円

空き家入居 月1万円

加算額： 市外への通勤 月3,000円

体験

はくいを知る体験

能登のほどよい田舎暮らしを体験できる移住体験住宅があります。

羽咋市では、羽咋市への移住を希望される方を対象として、実際に移住体験ができる機会を提供するため、移住体験住宅をご用意してあります。

「興味はあるけど、いきなり移住はちょっと…」という方は、この機会にご利用してみませんか？

住宅には、生活に必要な最低限の食器類や家電製品等を取り揃えており、羽咋市にお越しいただいたその日から、無料で最大5日間の羽咋暮らしを体験できます。（詳細は羽咋市移住HPを）

農業体験プログラム

体験内容

世界農業遺産「能登の里山里海」の地で、農業体験ができます。

- (1) 米づくり農業体験
- (2) 野菜づくり農業体験

※季節に合わせた米・野菜の収穫、苗植え、除草等



家族向け



単身向け





就農



自然の中で働く

まずは農作業体験を してみたい方へ

「羽布市農業体験プログラム」(有料)への参加をおすすめします。時期によって内容が変わりますが、米作りや野菜作り体験をすることができます。

農業技術の習得を行う方への 生活支援

新規就農者育成総合対策

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修段階と就農直後の経営確立に資する資金(就農準備資金・経営開始資金)を交付します。

【就農準備資金】

就農に向けて、必要な技術等を習得する研修期間中の研修生に資金を交付します。

交付額：165万円／年

期 間：最長2年間

【経営開始資金】

次世代を担う農業者となることを目指し、新たに経営を開始する者に資金を交付します。

交付額：165万円／年

期 間：最長3年間

新規就農者への支援事業

新規就農者助成金交付事業

新規就農者で、農業を5年間継続する見込みのあるものに対し、国の新規就農者育成総合対策による経営開始資金で支給される金額の2割を2年間助成します。

【初年度】単身者：33万円

夫 婦：49.5万円

【次年度以降】所得に応じて減額となります。

新規就農者空き家等家賃補助金交付事業

新規就農者で市内の空き家等を賃借し入居する場合、最大で2年間家賃の半額を助成します。

【助成額】 空き家の場合

25,000円／月 (上限)

【助成額】 アパートの場合

20,000円／月 (上限)

このほかにも、支援制度がありますので、ここに掲載した制度の詳細等も併せて、詳しくは移住総合相談窓口へ(P.4) お問い合わせください。



人と自然、そしてトキが共に暮らせる農業を未来へ

羽咋市では、トキの放鳥を契機として、人と自然が共生する地域づくりを進めています。

トキが安心して暮らせる環境は、多くの生きものが育まれる豊かな里山・里海の証です。そのため、農薬や化学肥料にできるだけ頼らず、生きものにやさしい農業の普及に取り組んでいます。

また、羽咋市が長年取り組んできた自然栽培をこれからも継続・発展させ、環境に配慮した農業の推進と、安全・安心な農産物の生産を目指します。

能登半島は世界農業遺産(GIAHS)に認定されており、自然と共生しながら受け継がれてきた農業や文化は世界に認められた地域の財産です。羽咋市は、この貴重な資源を次世代へ引き継ぐため、生物多様性の保全と持続可能な農業の実現に取り組んでいます。

トキ、自然栽培、そして世界農業遺産の理念を未来へつなぎ、豊かな自然とおいしい農産物を次の世代へ受け継いでいきます。





働く

自らの力を試す起業

羽咋で創業しませんか？

羽咋市は、地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を図るため、市内で初めて起業される方、事業承継する方、そして現在行っている事業とは異なる分野に進出する方に対し、経費の一部を最大**200万円**補助します。

羽咋市創業等応援補助金

【対象者】

- ① 市内で初めて起業する者
- ② 当該年度内に事業承継をする者
- ③ 現在行っている事業を継続しつつ日本標準産業分類の中分類が異なる起業をする

【対象経費】

- ・店舗、工場等の取得費、建設費及び改装費
- ・店舗、駐車場等の賃借料（最大6か月分）
- ・広告宣伝費
- ・事業に必要な設備費 等

【補助金額】

- ・対象経費の2分の1以内
- ・【基本補助額】 上限90万円
- ・【転入加算】 上限50万円
- ・【若者・子育て世帯加算】 上限50万円

※市内に住民票がある45才未満の男女または15才未満の子どもを養育する男女

- ・【まちなか加算】 上限10万円

安心できる相談窓口

創業相談窓口

羽咋市での起業をお考えの方や起業して間もない方に寄り添い、創業支援機構等と連携し、課題の解決を支援します。

相談窓口：羽咋市商工会

T E L : 076-204-6829

H P : <https://hakui.shoko.or.jp/>

その他起業プラン、融資等相談先

- ・石川県商工会議所連合会
- ・石川県中小企業団体中央会
- ・日本政策金融公庫 等





能力を活かす就労

LAKUNAはぐい

羽咋の会社に就職してみませんか？

ハローワーク羽咋

羽咋市近隣のお仕事を紹介しています。
気になったお仕事があれば、お気軽にお問い合わせください。

相談窓口：ハローワーク羽咋
TEL：0767-22-1241
住所：石川県羽咋市南中央町キ105-6

ハローワーク・インターネットサービス

厚生労働省が運営する就職支援・雇用促進のためのサイト。求人情報の検索や求職申込み、雇用保険・助成金の案内、ハローワークの情報などのサービスを提供しています。

HP：https://www.hellowork.mhlw.go.jp/



石川県での転職・就職を考えている方、まずはこちらまでご相談を。

いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）

TEL：076-235-4540
住所：石川県金沢市石引4-17-1
石川県本多の森庁舎1階
ULターンサポート石川（ILAC内）
HP：https://ishikawa-ilac.jp/
開館時間：9時～18時
（日・祝日・年末年始お休みです）

移住支援金制度

【対象者】

- ① 5年以上東京23区に在住、もしくは、東京圏から東京23区内へ通勤していた方
- ② ILACのマッチングサイト『「イシカワノオト」
https://ishikawa-note.jp/ijushien』に掲載された中小企業等に就職した方
- ③ ILACがマッチング支援した者（事前相談必須）
- ④ 移住支援金の申請時に、転入後3か月以上1年以内であること。
- ⑤ 羽咋市に、移住支援金の申請日から5年以上、継続して居住する意思を有していること。

【支給額】

世帯での移住：100万円／単身での移住：60万円



子育て

はくい心安心の子育てライフ

羽咋で子育てしませんか？

豊かな自然に恵まれた羽咋市は、のびのびとした子育てを全力で応援します。

医療費の助成や充実した保育・教育支援など、保護者の皆さまが安心して子どもを育てられる環境を整えています。のびのび育ち、安心して暮らせる羽咋市で、ご家族の新しい未来を描いてみませんか。

入学祝い金

子どもが生まれた世帯に対し、第1子10万円、第2子20万円、第3子30万円、第4子40万円、第5子以降は50万円、未就学児の転入で2万円を支給します。また、小学校等へ入学の際には児童1人あたり3万円を支給します。

保育料・副食費無償

羽咋市では、令和6年度より子どもの年齢、人数、保護者の所得に関わらず市内にお住まいの児童全員の保育料と副食費無償化を実施しています。

子ども医療費の助成

18歳までの子どもが、医療機関において保険で受診した医療費（外来・入院）の自己負担分を全額助成します。

はくい子育てサロン・子育て広場すくすく

乳幼児とその保護者が、ふれあいや交流をもつことで、子育ての悩みなどを相談するとともに、子育てに役立つ情報をお知らせする場です。

ファミリーサポートセンター

子育てを援助してほしい人と子育ての応援をしたい人が、助けたり、助けられたりする子育ての相互援助を行う会員組織です。

【活動内容】

- 保護者が病気、介護、急用などの際に子どもを預かります。
- 保育施設等への送り迎え
- 保育施設の時間外や学校の放課後に子どもを預かります。



保育所等

公立保育所・・・4園

私立認定こども園・・・3園

保育園留学

地域と子育てで家族をつなぎ、未来をつくる留学プログラムです。1～2週間、子どもが羽咋市内の保育園に通いながら、家族で羽咋市に滞在できる暮らし体験ができます。



すこやかーむ

保護者の皆さまの子育てと就労の両立を支援し、より安心して子育てができる環境づくりを目的として、羽咋すこやかセンター内に病児保育・休日保育・子育てひろばを実施しています。



放課後児童クラブ

共働き家庭などの小学生の放課後に遊び場や生活の場を提供する放課後児童クラブを市内5か所で実施しています。

教育

自ら未来を切り拓く教育

羽咋市立羽咋中学校

全国でもトップクラスの教育水準

羽咋市がある石川県は全国学力テストにおいて、全国トップクラスの水準（2022年実施）です。中でも羽咋市の学力は、石川県内のトップレベルに位置し、全国平均を大きく上回る高い学力を維持しています。

併せて、英語教育の推進、デジタル教育の推進、特色あるふるさと教育を実践しており、子どもたちが個性と能力を発揮し、次代を切り拓くための教育を実践しています。

羽咋市内の小中学校、高等学校

小学校4校、中学校2校、高校3校があります。

未来を拓く心豊かな羽咋っ子を目指して、学校、地域、家庭が一体となり、日々の成長を応援しています。



宇宙科学博物館コスモアイル羽咋

本物の宇宙カプセルをはじめ、宇宙開発のために実際に製作された実物を多数展示、UFO資料も充実しており、世界的UFO研究家の研究成果が聞けるミニシアターもあります。



市立図書館

コスモアイル羽咋内にあり、絵本の読み聞かせやミニ工作等も実施しています。

開館時間：9：30～18：00

休館日：火曜日

（火曜が祝日のときは次の祝日でない日）

年末年始、蔵書点検日



医療・介護



公立羽咋病院

元気に暮らせるまちを目指して

安心して暮らせるまち

羽咋市では、子どもから高齢者まで誰もが安心して元気に暮らせるまちを目指しています。

また、健康づくりの推進、安心して子育てができる環境や安心して医療を受けられる体制づくりに努めています。

医療機関の数

病 院 … 1

診療所 … 15

歯 科 … 13

【再掲】小児科 … 4

(病院 … 1 ・ 診療所 … 3)

休日当番医制度

羽咋郡市の医療機関が連携し、休日当番医制度を実施しています。休日の急な病気などの際にご利用ください。

また、小児の場合は、七尾・羽咋管内で連携し小児休日診療当番医を実施しています。

介護施設等の数

特別養護老人ホーム … 2

介護老人保健施設 … 1

通所介護サービス … 7

高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅 … 1

有料老人ホーム … 2

地域包括ケア推進室

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等が中心となって、高齢者の生活に関わる総合相談・支援を行います。



おすすめ



LAKUNAはくい

雨の日も遊べるよ！

令和6年にオープンした賑わい交流拠点施設。羽咋駅周辺及び市全体の賑わい創出の拠点として建設され、バスの待合スペースや図書カフェ・学習スペース、屋内公園等を整備し、子どもから高齢者までさまざまな世代が集いふれあう場となっています。



擬音石

市内の至る所に設置されている擬音の石彫オブジェ。お好きなポーズで記念写真を撮ってみてください！



道の駅のと千里浜

平成29年にグランドオープンした道の駅。のと里山海道千里浜インターチェンジそばの立地はもちろん、能登産イノシシや自然栽培米、能登紅はるかなどのお土産も充実しています。年間60万人あまりの観光客が訪れる羽咋の観光スポットです。

千里浜なぎさドライブウェイ

日本で唯一、海岸線のビーチを車で走ることができる奇跡のようなドライブウェイ。潮風を受けながら、雄大な自然の中をゆったり走る爽快感が味わえる至福のスポット。沈む夕日を見ながらのドライブは感動もの！

夕日がキレイ！



妙成寺

紅葉スポット！



国宝指定を目指している日蓮宗のお寺であり、境内には10棟の国重要文化財があります。書院造と庭園の美しさには定評があり、中でも五重塔は北陸随一の建造物です。

千里浜砂像

毎年、夏にあわせて各種の砂像を制作しています。車も走ることができる細かい砂を使うことにより、大型で緻密な砂像を作り上げ千里浜海岸の風物詩となっています。

毎年変わるよ！



能登里山里海の恵み

羽咋市には美味しい食べ物たくさん！



はとむぎ茶

能登の里山里海で育まれたハトムギを贅沢に使用しました。ノン・カフェインなので、小さなお子様にも安心です。



神子原米

羽咋市神子原地区の棚田で手間暇かけて育てられ、2005年には、ローマ法王に献上された貴重なお米です。



純米酒 唐戸山

自然栽培羽咋米100%で作られた、お米本来の甘みがしっかりと感じられる道の駅オリジナルの純米酒です。



のとししカレー

道の駅のと千里浜でも大人気の、のとししカレー。水は使わずにベジプロス(野菜だし)で煮込み、能登産イノシシの旨みを際立たせています。

マップ

羽咋市で便利な生活を！

羽咋市から石川県の中心地・金沢市までは車で 約40分。

都市部への通勤・通学も十分可能な「無理のない通勤圏」です。

周辺は便利な施設も充実♪自然豊かな環境でゆったり暮らしながら、

都市の便利さも諦めない、スマートな移住生活がはじまります。



アクセス

都市圏とのアクセス抜群

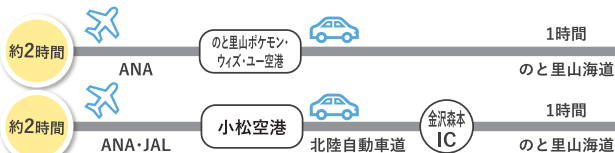
能登半島の入口に位置する羽咋市は、アクセス抜群。

都市との二拠点生活や移住後の帰省・出張にも好立地です。

飛行機



東京



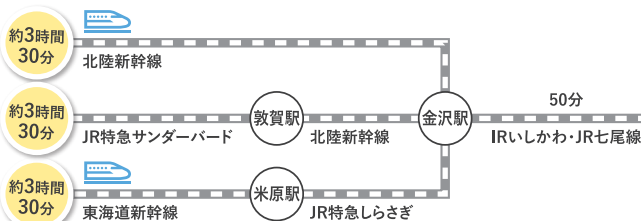
鉄道



東京

大阪

名古屋



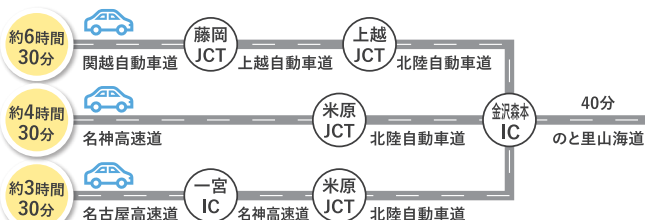
車



東京

大阪

名古屋



羽咋市への移住・定住に関するお問い合わせ先

総務部まちづくり課

〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地羽咋市役所2F
iju@city.hakui.lg.jp

☎0767-22-7192 (受付時間: 平日8:30~17:00)

石川県羽咋市ポータルサイト 空き家バンク情報も掲載しています。

羽咋市

検索

<https://www.city.hakui.lg.jp/iju/index.html>

